

# わが家の

# インターネット(スマホ・ネットゲーム等) 使用のルール

## 1

### 利用時間

- 1日( )分まで
- 夜( )時を過ぎたら使用しない
- 食事中・勉強中・入浴中は使用しない

## 2

### 利用内容

- フィルタリング(有害サイトアクセス制限サービス)を必ず利用し、はずさない
- 有害サイトや違法サイトにアクセスしない
- 個人情報や悪口を書きこまない
- アプリをダウンロードするときは保護者の許可を得る

## 3

### 利用金額

- 利用明細でゲームアイテム・有料サイトなどを購入していないか確認する
- 約束の金額を越えないようにして、おこづかいの範囲で利用する

## 4

### わが家の特別ルール

- 
- 
- 
- 



家族で話し合っって作成した上記のルールをしっかりと守って、スマホ・ケータイを正しく楽しく安全に使用します!

※家庭で見えるところに貼って活用ください。

# 正しく知ろう使い方

## 家庭で話そう わが家のルール



子どもたちを  
ネットトラブルから守るために

インターネットに接続できるスマホ・ケータイ、ゲーム機、音楽プレーヤーなどを使う時、子ども自身は、トラブルに巻き込まれないよう、しっかり対応しているつもりでも、巧妙な手口により、気づかぬうちに危険に巻き込まれてしまう可能性があります。

「ネットいじめ」「ネットトラブル」「ネット依存」は、全国的な社会問題となっています。松阪市教育委員会では、「本居宣長さんの教え 5つのチャレンジ」のリーフレットでもお願いしているところですが、保護者の方にはスマートフォンなどをはじめとするインターネット機器(ゲーム機・音楽プレーヤーなどを含みます)を「**持たせる責任、持つ自覚**」について、是非ご理解・ご協力をいただきたいと思ひます。

### こんなことはありませんか?

#### インターネット上のいじめや人権侵害



#### インターネット上のいじめ

- ➔ SNSは、インターネットを介して、スマホやパソコンで世界中の人と交流することができるサービスです。会話やスタンプの受け止め方の違いからトラブルになったり、自分や友達の個人情報をネット上に公開することで、思わぬ結果を招いたりすることもあります。これは「いじめ」につながる可能性も大きく、何気ない投稿がさらに相手を傷つけるだけでなく、より広範囲に拡散させることにもなります。また、一度アップロードしたものは、完全に削除させることは不可能です。
- ▶ 普段から個人を特定できる画像や動画を安易にアップロードさせないように、子どもと約束しておきましょう。
- ▶ 子どもの不適切な画像や動画をアップロードされた場合は、まず学校や警察に相談しましょう。

#### 本人の知らないところで

- ➔ 相手の表情が見えないネット上では、書き込みを繰り返して、人を傷つける過激な言葉も安易に用いられるようになってしまいがちです。本人の知らないところで、勝手に自分や友達の写真などを投稿され、インターネットで拡散される事例もたくさんあります。
- ▶ 子どもが相談しやすい環境を作り、トラブルに巻き込まれやすい状況に陥っていないかを、早めに察知できるように注意を払いましょう。
- ▶ メール等の内容については、保護者同士でも頻りに情報交換を行うように心がけましょう。

